



## 全ての親をハッとさせた作文

校長 吉留 雅樹

以下は、退職したある教師が『これまでの教師人生で一番印象に残っている話』として、雑誌に寄稿していたエピソードです。

(以下本文)とある都内私立小学校の授業参観での出来事。教室の中では「家族への想い」という題材で作文の発表が行われていました。そこで、ある女の子が手を挙げて、次の作文を堂々と読み上げたのです。

### 『信じあうこと』

私は、家族が大好きです。家族も、私のことが大好きです。でも、たまに、とても悲しい気持ちになることがあります。

私の家族は、いきすぎだと思ふほど、私のことを心配します。この前、私はA子ちゃんとケンカをしました。私は、A子ちゃんにいやなことをさせられました。でも、私もA子ちゃんにいやなことをしたと思い、仲直りをしたと考えていました。その時に、お母さんは私に、「あなたは悪くない。」と言いました。「A子ちゃんが悪いんだから、あやまらなくていいのよ。」と言いました。とてもびっくりしました。なんで、私も悪いのに、私はあやまらなくていいのかなって、そのときに思いました。お母さんは、もしかしたら『自分の子供だから』という理由だけで、私は悪くないと言っているんじゃないかなと思いました。そのとき、とても悲しくなりました。お母さんは、私という人間のことを信じてくれているのかなと心配になったのです。

私はお母さんの子供だけど、私という一人の人間でもあります。その私という人間を、ちゃんと見てくれて、知ろうとしてくれて、信じてくれているのかなって思う時があります。最近、テレビで、モンスターペアレントという、子供のためにいっぱい怒る人が増えているという話を見ました。それを見て、この作文を書こうと思いました。きっとそういう人が増えているのは、きっと子供自身を信じるんじゃなくて、『自分が育てた子供』という、育てたこと自体を信じているんじゃないかなって思いました。似ているようで、すごく違うことのように感じるのは、私だけではないのではないのでしょうか。

私は、家族が大好きです。だからこそ、家族には、もっともっと、私のことを信じてほしいと思います。信じあうことができれば、きっともっと仲良く、もっと笑顔いっぱい一緒にいれるんじゃないかなって思います。

私も、もっとしっかりして、勉強もたくさんがんばります。だから、これからも、私のことをたくさん信じてください。私は、必ず家族みんなの自慢の娘になります。

作文の発表中から、空気が静まり返る感覚がありました。発表後、授業参観にきていた親たちは、誰も言葉を発しませんでした。少し間が空いて、先生が大きな拍手をしました。つられる様に、親たちも大きな拍手をしました。女の子の発表が、親たちの意識を変えた瞬間でした。(以上本文)

この作文を読んで、皆さんはどう思いましたか。～きっと子供自身を信じるんじゃなくて、『自分が育てた子供』という、育てたこと自体を信じているんじゃないか～、私はこの視点を感じ取る子供がいることに驚きました。そして、自分もこの視点で我が子を見ていたことが多々あったことに気付いたのです。

先日、教育委員会の会合で、ある小学校のPTA会長が「学校とは、家庭教育の答え合わせの場である」と言われました。たしかに、親が見ていない場所、集団で生活しないといけない場所に置かれてはじめて、本来の子供の姿が見えるのかもしれませんが。そして、それが親の理想の姿ではなかったとしても、私たちはそれらを知り、しっかり受け止めること。それが子供を信じるということなのかもしれません。

## がんばりました!合唱祭



グランプリ：3年3組

金賞：1年4組，2年1組，3年3組

銀賞：1年5組，2年6組，3年1組

指揮者賞

1年：川窪 愛鈴

2年：西中 彩華

3年：山之氏 海帆

伴奏者賞

1年：本坊 望結

2年：當房 寛大

3年：佐藤 咲奈

### 【保護者の感想】

- とても素晴らしい合唱でした。順位を付けるのがもったいなく思うくらいどのクラスも素敵な歌声とハーモニーでした。気持ちのよい時間をありがとうございました。
- 子供たちの歌声に感動しました。素敵な時間をありがとうございました。指導し、励ましてくださった先生方に感謝しかありません。重ねてありがとうございました。
- 子供たちの姿や歌声に元気をもらいました。これまで、クラスの友達と一緒に練習をがんばってきたことと思います。加治木の三大大行事、今後の行事で子供たちの成長ぶりを見るのが楽しみです。本日は、ありがとうございました。

## 読み聞かせを実施しました!



7月3日(木)、10日(木)の2日間、始良市立中央図書館の方々をお招きし、読み聞かせを実施しました。読み聞かせでは、難しい表現や言葉にも自然に触れられ、語彙力や文章理解力が高まります。例えば、文学作品を通して他者の立場や感情を想像する力が養われ、共感性が育ちます。また、静かに耳を傾ける時間は集中力や情緒の安定にも効果的で、普段読書をする機会が少ない生徒にも本の魅力を伝えることができます。とても有意義な時間を過ごすことができましたようです。



## 校外学習(探究学習：1年生)



7月12日(土)に1年生において校外での探究学習を実施しました。1年生では、総合的な学習の時間に「ふるさと探究」に取り組んでいます。地域の自然、歴史、産業、文化などについて調べたり、実際に地域の方々に話を聞いたりする中で、生徒たちは自分たちのふるさとについての理解を深めています。また、調べた内容をまとめ、発表する活動を通して、伝える力や主体的に学ぶ力も養われていきます。今後は地域の行事への参加や課題解決に向けた提案づくりなど、ふるさとへの関心と誇りを高める学びを進めてほしいと思います。



## 熱中症対策を!



熱中症対策として保健体育の授業や昼休み、部活動等で対策が必要な時期になりました。活動前にはWBGT(暑さ指数)を確認し、危険レベルに応じて活動の中止や内容の軽減を行っています。特に昼休みはボール貸出を制限し、校内などの涼しい場所で過ごすよう生徒会が呼びかけています。また、こまめな水分・塩分補給や、帽子の着用を徹底し、定期的に休憩を設けたり、体育や部活動では、激しい運動を避け、涼しい時間帯に実施したりするよう調整しています。このように学校全体で熱中症予防に取り組んでいます。

家庭での熱中症対策としては、毎朝の体調確認と十分な睡眠・朝食が大切です。水筒を持たせ、こまめな水分補給を促し、通気性のよい服装や帽子も効果的です。帰宅後は体調を確認し、無理をさせないようにしたり、自宅では、エアコンや扇風機等を活用したりして室温を適切に保つことも大切だと思います。

いよいよ夏休みに入ります。安全で健康に気を配って夏休みを過ごしてほしいと願っています。

## 8月～9月行事予定



### 8月

- 1日(金) 出校日、応援団打合せ
- 11日(月) 【祝】山の日
- 13日(水) 学校閉庁日～15日
- 16日(土) 加治木太鼓踊り
- 21日(水) 出校日、応援団結団式
- 24日(日) PTA奉仕作業(雨天延期31日)

### 9月

- 1日(月) 始業式
- 2日(火) 3年実力テスト  
いじめ問題を考える週間～13日
- 13日(土) 土曜授業 体育祭準備
- 14日(日) 第45回体育祭
- 16日(火) 振替休日
- 19日(金) 登下校安全指導
- 24日(水) 前期期末テスト～26日